

解答

一

- 問一 ① 即座 ② 到達 ③ 諸島 ④ 瞬間 ⑤ 寝坊 ⑥ 功績 ⑦ 過(ち) ⑧ 撃(つ)
⑨ 壊(して) ⑩ ひがん ⑪ そんぼう ⑫ のきさき ⑬ ほが(らかな) ⑭ おもむ(く)
⑮ おか(す)
- 問二 ① ウ ② カ ③ ア
- 問三 ① 縮小 ② 不調 ③ ○ ④ 権利 ⑤ ○ ⑥ 安全

二

- 問一 A カ B オ C ア
- 問二 ウ
- 問三 ア
- 問四 信用のおける記事を書くべきである新聞記者が、信用のおけない記事を書く
- 問五 I この世界のすべて II それを情報として受けとる主体
- 問六 エ
- 問七 人間は抜群の能力で情報を読みとり、発信し、交換することで、情報化により偉大な進化を成し遂げた生物。
- 問八 ア ○ イ × ウ × エ × オ ○

三

- 問一 a エ b イ
- 問二 A オ B エ C ア
- 問三 イ
- 問四 X お客様にお出する Y 母さまと食べよう
- 問五 ア
- 問六 I 腹を立てて搔くことでより利くようにする II 八つ当りしたい気持ちを発散させる
- 問七 ウ
- 問八 母が、本当は玉子の買った帯枕を喜んでいるということを知り、自分の買物が母親に喜ばれたことを嬉しく思う気持ち。

解説

二

- 問六 傍線部③の次にある「寒いと感ずるのも情報ですし、何かに思いをいたすのもまた情報と考えることができます。」は、選択肢エの内容と同じことを言い表しています。
- 問七 第一段落にある「つまり、人間の本質は、情報を交換するという点にある、と言うのです。」の一文と、本文の終わりに二つ目の段落の「その中でも人間は」→「成し遂げた生物です。」の部分に着目しながら、三語の順番に注意しつつ、わかりやすくまとめます。
- 問八 本文の終わりに二つ目の段落に述べられている内容から、選択肢アは○であることがわかります。また、本文中盤にある「私は、東京工大教授の」→「考えることができましょう。」の部分から、選択肢オも○になります。

三

- 問五 玉子が買物から戻り、お勝手口を入ると、何となく家の様子が違っていたことに着目します。「その分母は大忙し、口もきかない。」という記述から、最も適当なものは選択肢アであることがわかります。
- 問七 翌日朝の片付けが終わったあと、母と玉子が帯枕についてやりとりをしている場面や、幾日かして宇田川先生が母とお喋りをしている様子から考えると、「親子で張り合える関係」という記述を含む選択肢ウが不適切です。